

2021年12月期 第1四半期決算 説明資料

ロイヤルホールディングス株式会社

(証券コード：8179)

<https://www.royal-holdings.co.jp>

2021年5月14日

ROYAL
ロイヤルホールディングス株式会社

I 2021年12月期 第1四半期 実績報告

II 構造改革の推進

III 各事業の変化への対応および 成長分野の育成

IV Appendix

I 2021年12月期 第1四半期 実績報告

II 構造改革の推進

III 各事業の変化への対応および 成長分野の育成

IV Appendix

I - 1. 連結損益

- ✓ 緊急事態宣言（2回目）再発令の影響を受け、各事業で業績回復が停滞
- ✓ 時短協力金を1.6億円収益計上（第1四半期対応期間の申請額は15.7億円、未計上額は、第2四半期以降、確定時に計上予定）
- ✓ 政策保有株式等の売却益計上（特別利益）などにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は増益

（単位：百万円）

	2020年12月期 第1四半期	2021年12月期 第1四半期	増減額	増減率
売上高	27,915	19,196	△8,719	△31.2%
営業利益	△2,568	▲3,251	△682	-%
経常利益	△2,806	▲3,823	△1,017	-%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△3,414	▲2,474	940	-%
E B I T D A	△1,085	▲2,235	△1,149	-%

※EBITDA = 経常利益 + 減価償却費 + のれん償却額 + ネット支払利息

I-2. キャッシュ・フロー

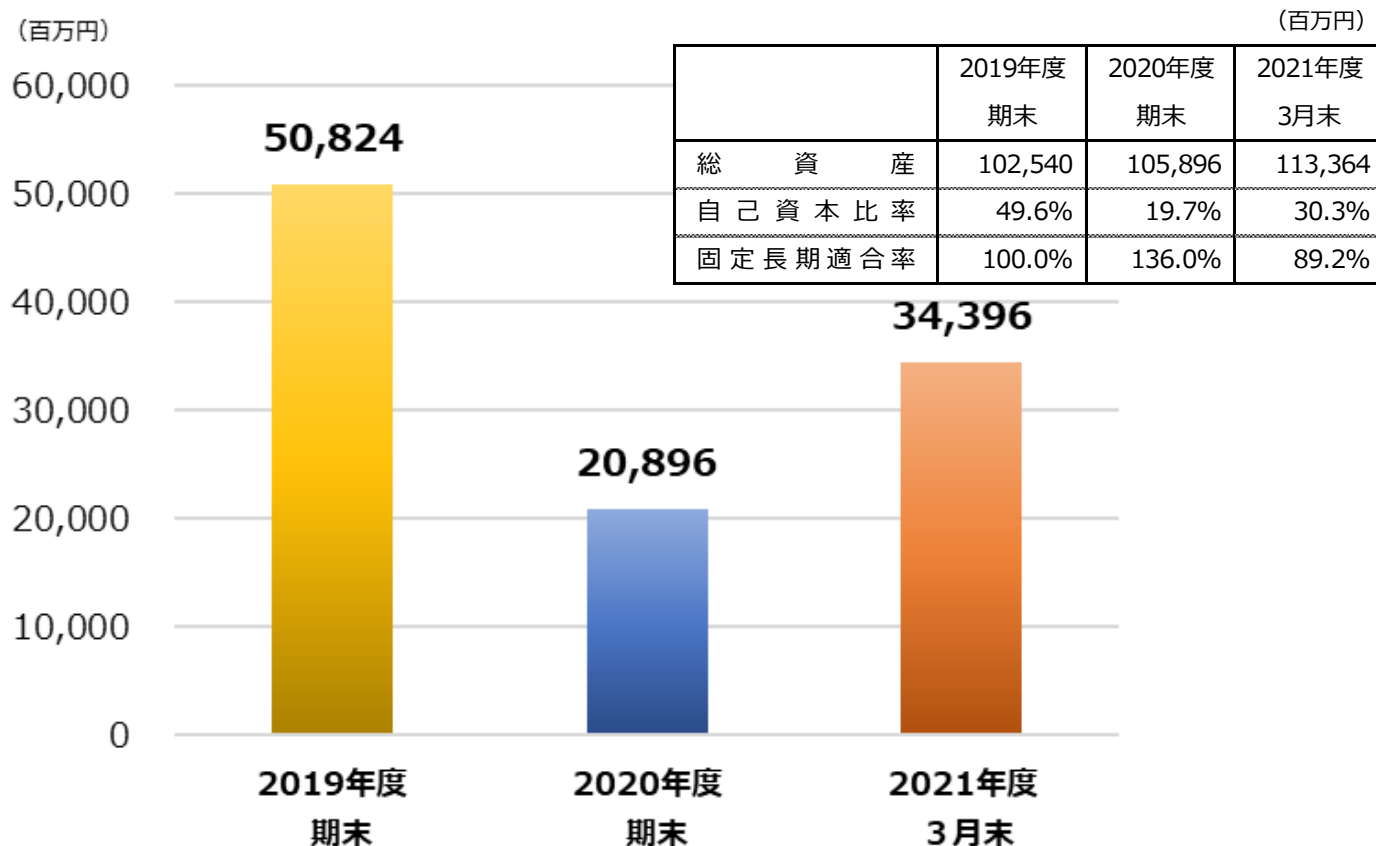
- ✓ 特殊要因（早期退職金14億円、納税猶予消費税の一括納付20億円など）が影響し、営業キャッシュ・フローは大きくマイナス
- ✓ 政策保有株式等の売却収入計上などにより、投資キャッシュ・フローはプラス
- ✓ 双日株式会社を割当先とする第三者割当による普通株式の発行、および、主要取引銀行への優先株式の発行により、財務キャッシュ・フローはプラス

(単位：百万円)

	2020年度 第1四半期	2021年度 第1四半期	増減額
営業キャッシュ・フロー	△108	△4,347	△4,238
投資キャッシュ・フロー (うち設備投資)	△8,749 △740	1,461 △526	10,211 213
財務キャッシュ・フロー	13,843	14,796	952
キャッシュ・フロー合計	4,986	11,911	6,925

I-3. 財務基盤

- ✓ 自己資本は343億円まで増加し、自己資本比率は30%まで回復
- ✓ 固定長期適合率は90%を下回る水準まで低減



- ✓ 2021年3月末の短期借入金175億円は、長期借入金（5年）へ振替

- ✓ 2021年3月末期限のコミットメントライン100億円は1年延長

I-4. バランスシート

- ✓ 2021年3月末時点の現預金残高は258億円
- ✓ 自己資本比率は30%の水準まで回復、D/Eレシオ（ネット借入金ベース）は0.12倍まで低下し、財務基盤は改善

（単位：百万円）

	2020年度		2021年度	当四半期 増減
	3月末	期末	3月末	
総 資 産	109,428	105,896	113,364	7,468
（参考）うち現金及び預金	9,411	13,884	25,800	11,916
有 利 子 負 債	46,686	62,295	61,360	△935
借 入 金	19,000	30,147	29,780	△367
リ - ス 債 務	27,686	32,148	31,580	△567
自 己 資 本	45,528	20,896	34,396	13,499
自 己 資 本 比 率	41.6%	19.7%	30.3%	10.6%

（単位：百万円）

	2020年度		2021年度	当四半期 増減
	3月末	期末	3月末	
ネ ッ ト 借 入 金	9,588	16,263	3,979	△12,283
対自己資本比（D/Eレシオ）	0.21倍	0.78倍	0.12倍	△0.66倍

I-5. セグメント別損益

- ✓ 各事業セグメントにおいて、固定費削減により減収幅に比して減益幅は縮小
- ✓ 外食事業では時短営業を実施する中で、対前年の約8割まで売上が回復

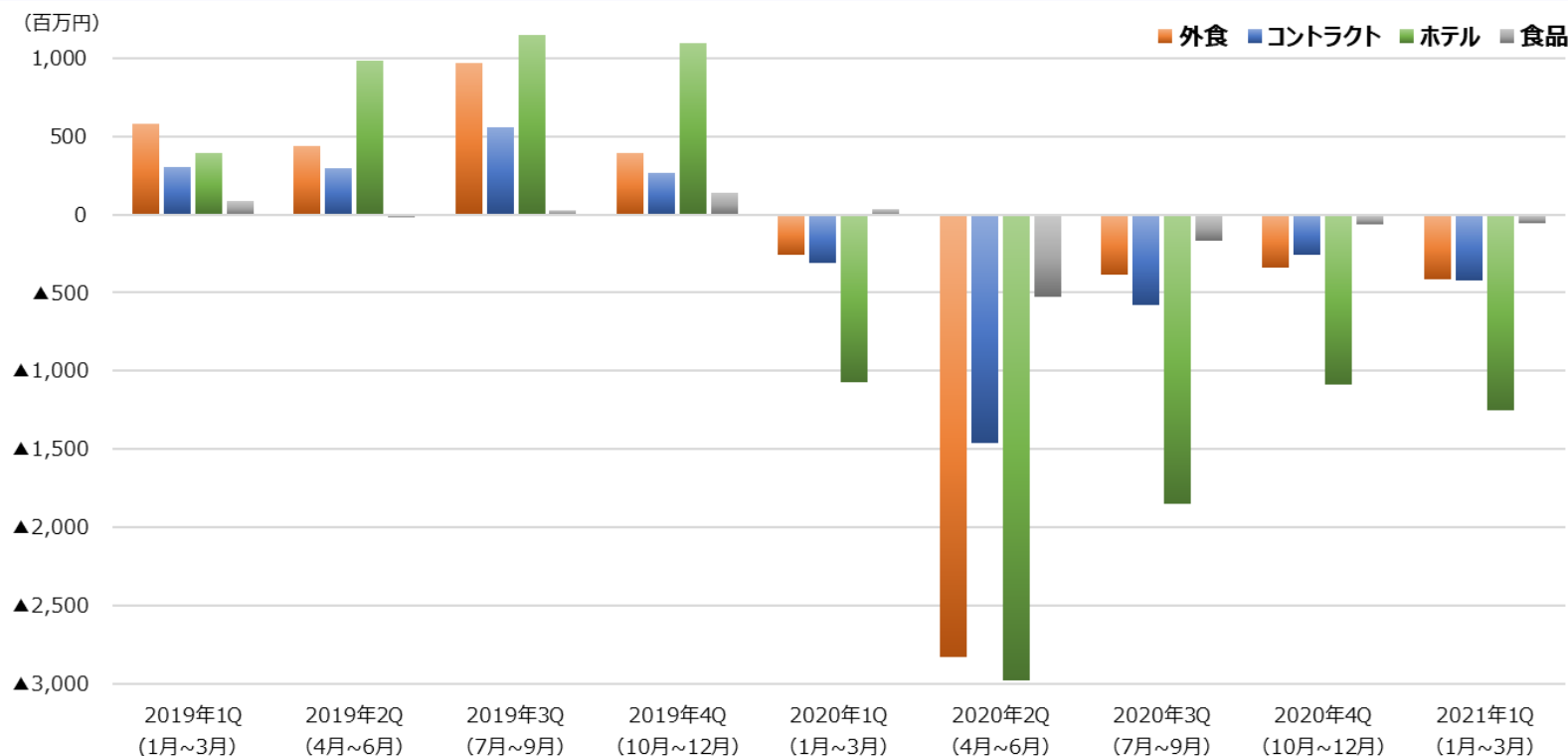
(単位：百万円)

	2020年12月期 第1四半期				2021年12月期 第1四半期			前期比較		
	売上高	(占有) (%)	経常利益	(利益率) (%)	売上高	(占有) (%)	経常利益	売上高 増減額	(増減率) (%)	経常利益 増減額
外食事業	13,644	(48.9)	△254	(△1.9)	10,642	(55.4)	▲414	△3,001	(△22.0)	△159
コントラクト 事業	6,816	(24.4)	△308	(△4.5)	3,841	(20.0)	▲420	△2,975	(△43.6)	△111
ホテル事業	5,096	(18.3)	△1,074	(△21.1)	3,512	(18.3)	▲1,254	△1,583	(△31.1)	△180
食品事業	2,330	(8.3)	32	(1.4)	2,061	(10.7)	▲53	△268	(△11.5)	△85
その他事業	1,610	(5.8)	△227	(△14.1)	308	(1.6)	▲411	△1,302	(△80.9)	△184
セグメント間 相殺	△1,583	(-)	-	(-)	▲1,171	(-)	-	411	(-)	-
全社部門	-	(-)	△973	(-)	-	(-)	▲1,270	-	(-)	△297
合計	27,915	(100.0)	△2,806	(△10.1)	19,196	(100.0)	▲3,823	△8,719	(△31.2)	△1,017

※ 機内食事業（2021年度第1四半期売上高264百万円、経常利益△436百万円）は、当第1四半期から「その他事業」に含めております。

I-6. 主要セグメント別の経常利益推移

- ✓ 外食・コントラクト・食品事業は損失が縮小したものの、第3波・第4波の影響で2020年3Q期間以降は横這い
- ✓ ホテル事業は収益構造の改善もあり、2020年第2Qに対して損失額は半減



(百万円)

	2019年1Q (1月~3月)	2019年2Q (4月~6月)	2019年3Q (7月~9月)	2019年4Q (10月~12月)	2020年1Q (1月~3月)	2020年2Q (4月~6月)	2020年3Q (7月~9月)	2020年4Q (10月~12月)	2021年1Q (1月~3月)
外 食	582	438	968	391	▲254	▲2,830	▲386	▲343	▲414
コ ン ト ラ ク ト	307	299	555	264	▲308	▲1,460	▲576	▲258	▲420
ホ テ ル	392	983	1,149	1,098	▲1,074	▲2,979	▲1,852	▲1,091	▲1,254
食 品	88	▲15	29	140	32	▲527	▲166	▲66	▲53
連 結	650	1,016	1,897	1,076	▲2,806	▲9,641	▲4,473	▲2,935	▲3,823

I-7. 主要事業ライン別損益

- ✓ ロイヤルホスト・てんやの2業態が経常黒字に回復、一方で、宿泊需要の回復が遅れるリッチモンドホテルで経常赤字が継続
- ✓ 構造改革（組織再編・不採算店撤退等）の効果により、各事業で収支改善

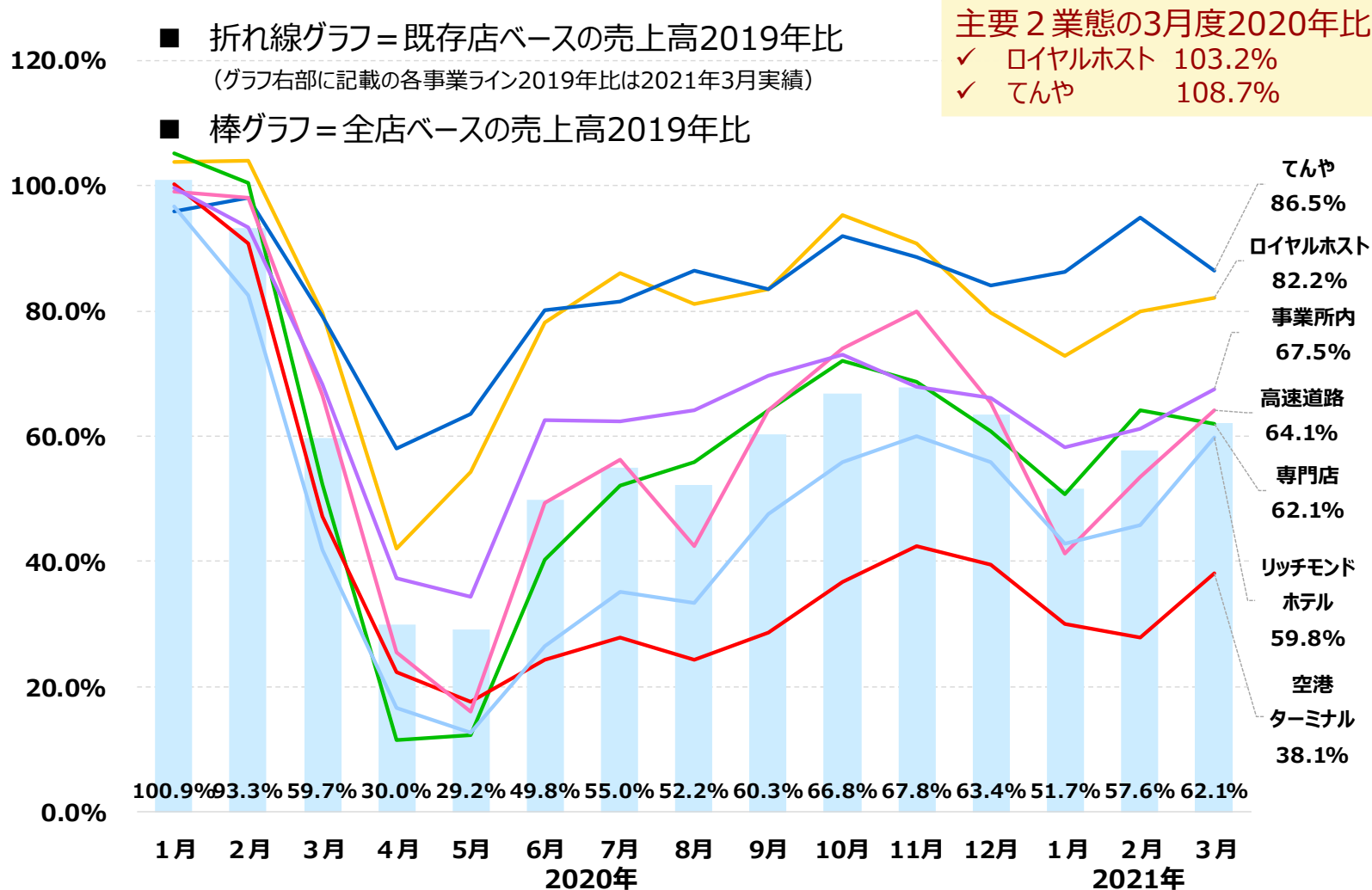
(百万円)

		2020年12月期 第1四半期		2021年12月期 第1四半期		前期比較	
		売上高	経常利益	売上高	経常利益	売上高	経常利益
外 食 事 業	ロイヤルホスト	8,329	545	6,778	160	△1,551	△384
	てんや	2,803	△133	2,399	57	△403	191
	その他外食	2,511	△330	1,464	▲454	△1,046	△124
	外食本部	0	△336	0	▲177	0	159
計		13,644	△254	10,642	▲414	△3,001	△159
コ ン ト ラ ク ト 事 業	空港ターミナル	2,029	△108	663	▲54	△1,365	53
	高速道路	2,082	0	1,288	▲219	△793	△218
	事業所内等	2,705	△70	1,890	▲62	△815	8
	コントラクト本部	0	△128	0	▲83	0	44
計		6,816	△308	3,841	▲420	△2,975	△111
ホ テ ル 事 業	リッチモンドホテル	5,096	△955	3,512	▲1,221	△1,583	△266
	ホテル本部	0	△118	0	▲32	0	85
計		5,096	△1,074	3,512	▲1,254	△1,583	△180
食 品 事 業	工場・購買物流ほか	2,330	89	2,061	▲10	△268	△100
	食品本部	0	△57	0	▲42	0	14
計		2,330	32	2,061	▲53	△268	△85

(注) てんやには台湾子会社、その他外食・高速道路・リッチモンドホテルの経常利益には持分法適用会社の損益を含んでおります。

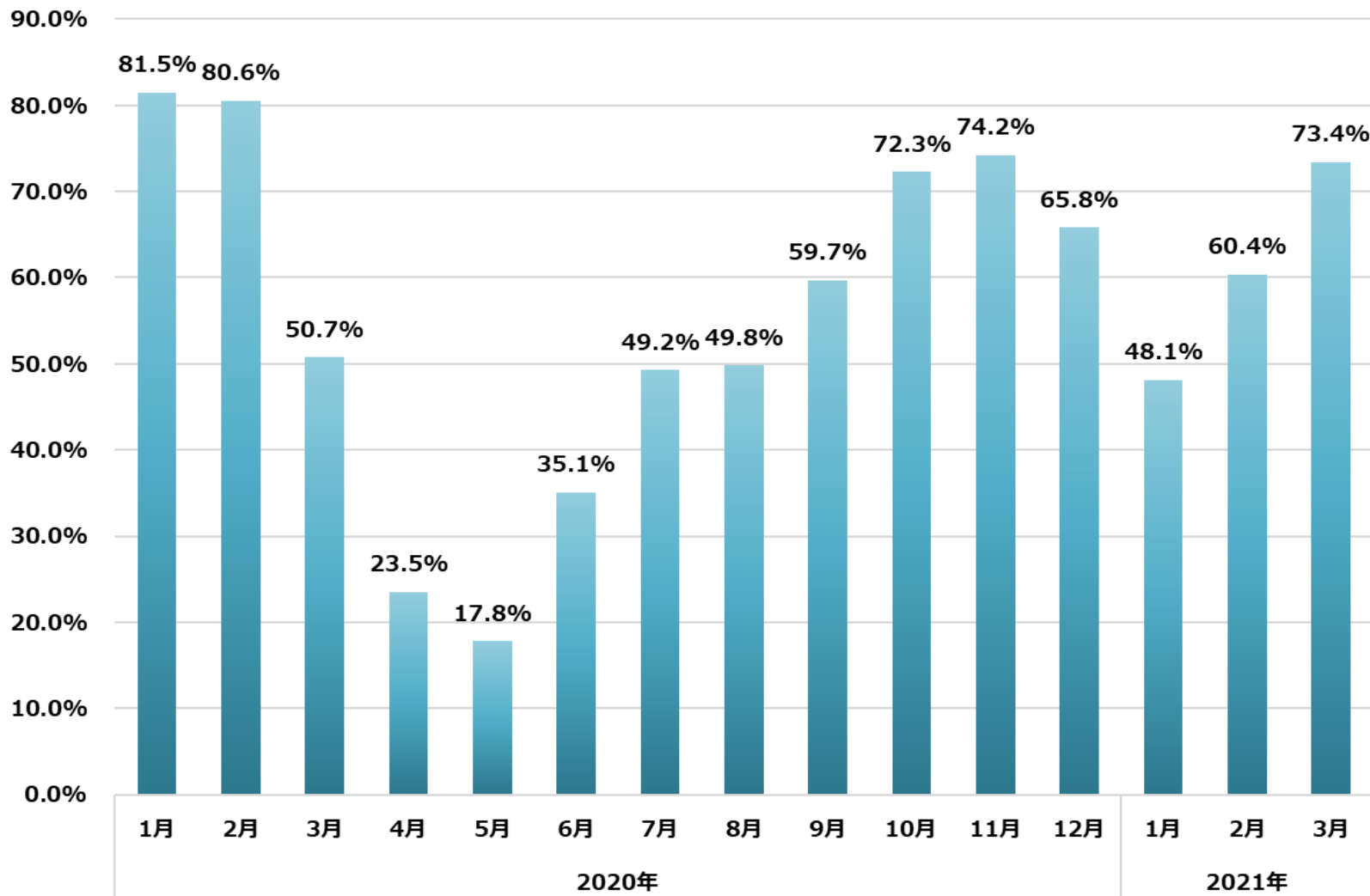
I-8. 既存店売上 対2019年比の推移

- ✓ テイクアウト・デリバリー売上増もあり、ロイヤルホスト・てんやの2業態で回復が先行
- ✓ 地域間移動が徐々に再開し、高速道路店舗・ホテル・空港店舗も緩やかに上昇



I-9. リッチモンドホテル 客室稼働率の推移

- ✓ 緊急事態宣言下の落ち込みはあるものの、客室稼働率は70%超まで上昇
- ✓ 一方で、客室単価は低水準に留まり、収益の回復は途上



I-10. 足元における各事業の売上状況

fine food is our business **ROYAL**

■ 緊急事態宣言が延長され、時短営業・休業を継続

外食事業

【ロイヤルホスト】

- 東京・大阪の店舗が低調
- テイクアウト販売強化

【てんや】

- テイクアウト・デリバリー販売強化
- 高付加価値商品

【専門店】

- アルコール業態苦戦
- シズラー等でテイクアウト商品を充実

■ 感染再拡大により、地域間移動は依然として停滞

コントラクト事業

【高速道路店舗】

- 売店から回復が先行
- フードコートでの看板商品強化

【空港店舗】

- 国際線は休業継続
- 一部店舗は、ロイヤルホストへ業態転換

【事業所内等】

- シルバー業態は堅調
- テレワークにより、社食店舗が低調

■ ビジネス出張需要は引き続き低調

ホテル事業

- テレワーク・デユースプラン、連泊割プラン（ゆっくりホテルステイ）の販売強化
- 「県民割」プラン販売を通じた地域の観光需要喚起
- サブスクリプション(定額利用)販売をスタート
- 宿泊療養施設として7ホテルを提供（2021年4月末時点）

■ 外出自粛に伴う店内飲食の減少

食品事業

- 外食事業等へのグループ内部向け売上が減少
- 家庭用フローズンミール「ロイヤルデリ」の商品構成の充実と販路拡大（グループ店舗、商業施設、百貨店など）

I-11. 2021年12月期 連結業績予想について

fine food is our business **ROYAL**

「緊急事態宣言（3回目）」や「まん延防止等重点措置」の対象となる都道府県もあり、また、足元では期間の延長や対象地域の拡大が行われるなど、依然として新型コロナウイルス感染症の収束の見通しが不透明な状況であるため、現時点では業績予想の合理的な見積もりが困難であると判断し、2021年12月期連結業績予想については、引き続き、未定とさせていただきます。公表が可能になった段階で速やかに公表させていただきます。

I 2021年12月期 第1四半期 実績報告

II 構造改革の推進

III 各事業の変化への対応および
成長分野の育成

IV Appendix

基本戦略

変化への対応

- ① 各事業において新たなマーケットを創造
- ② グループシナジーを最大限に発揮するCRMの構築
- ③ 各事業の強みを更に強化し、顧客満足を向上

経営効率化

- ① 事業再編を通じ効率的な体制へ（撤退、統合、本部）
- ② 固定費・コスト見直しにより収益構造を変革
- ③ SCMの推進

成長分野の育成

- ① 食品事業の拡大（ロイヤルデリ、冷凍アントレ、業務食）
- ② テイクアウト・デリバリーに強みを持つ業態開発
- ③ 海外事業展開

基盤強化と強靱な経営体質を再構築

組織再編

- ✓ グループ内の組織再編を実施
 - ・1セグメント1事業会社体制
 - ・事業推進本部の設置、共通機能の集約
- ✓ 双日株式会社との協業を開始
 - ・共同プロジェクト統括室（通称：PMO）を新設

事業再編

- ✓ 機内食事業（双日ロイヤルインフライトケイタリング株式会社）の持分法適用会社への移行
 - ※ 社名変更：2021年4月1日
 - ※ 第2四半期以降、持分法移行
- ✓ 関連会社（株式会社ハブ）株式の一部売却
 - ※ 第2四半期以降、持分法除外

人件費低減

- ✓ 早期希望退職の実施（315名が応募）
 - ※ 退職日：2021年1月31日
- ✓ 役員報酬の減額継続
 - ※ 期間：2020年6月から2021年9月まで
- ✓ 上期賞与の減額

Ⅱ-3. 構造改革の推進：販管費低減と施策・政府支援

fine food is our business ROYAL

販管費低減

	内容	2021年度年間想定額 (対2019年度比較)
経費削減	<ul style="list-style-type: none">✓ 経費削減、賃料減額、不採算店舗撤退✓ 設備投資抑制による減価償却費減	△62億円
人件費低減	<ul style="list-style-type: none">✓ 早期希望退職の実施✓ 役員報酬減額の継続、上期賞与減額等	△32億円

施策

	内容	2021年度年間想定額 (改善効果)
ホテル一棟貸し	<ul style="list-style-type: none">✓ 新型コロナウイルス無症状者・軽症者の受入れ	△10億円
事業再編	<ul style="list-style-type: none">✓ 機内食事業の持分法適用会社への移行✓ 関連会社の株式譲渡（持分法除外）	△8億円
組織再編	<ul style="list-style-type: none">✓ 1セグメント1社化（間接部門統合）✓ 事業推進本部の設置、共通機能の集約	△7億円

政府支援等

政府支援	<ul style="list-style-type: none">✓ 時短協力金（第1四半期対象期間の申請額15.7億円）✓ 雇用調整助成金	
------	--	--

- ✓ 当社グループの企業価値向上を目的に、双日株式会社との共同での委員会および共同プロジェクト統括室（PMO）を設置

6つの分科会を組成し、課題検討を開始

1. 購買・物流：サプライチェーンの効率化によるコストダウン
2. ロイヤルデリ：内食市場をターゲットにした販売拡大
3. 工場：CK及び機内食工場の稼働率向上と生産性の改善
4. コントラクト：高速道路SA・PAの売店売上増、新規拠点の獲得
5. 海外事業：事業基盤の確立、ローカルパートナーの確保と市場調査
6. CX・CRM：デジタル化されたCRM基盤の確立

I 2021年12月期 第1四半期 実績報告

II 構造改革の推進

**III 各事業の変化への対応および
成長分野の育成**

IV Appendix

感染予防対策

<グループ全体の取り組み>

- ◆新型コロナウイルス等感染症対策業務継続計画書（BCP）に則り、対応体制を構築
- ◆従業員の健康状態の確認、手洗い・消毒の徹底
- ◆テレワークの継続（対象：間接部門など対応可能な部門）

<店舗での取り組み>

- ◆マスクの着用、ソーシャルディスタンスの確保、換気、消毒、飛沫防止パーティションの設置、感染予防対策の店内アナウンス（ロイヤルホスト）
- ◆各自治体からの要請に応じた休業や営業時間短縮などの変更

外食事業（ロイヤルホスト事例）

ホテル事業（リッチモンドホテル事例）

安全・安心に関するお願いのご案内

感染予防にご理解・ご協力をお願いいたします。

お客様へのお願い

- 入口、レジ、ドリンクバー利用時は距離をあけてお並びください。
- 入店時、ドリンクバーご利用時のアルコール消毒にご協力ください。
- お食事以外のご飲食時はマスクの着用をお願いいたします。

大扉での会話はお控えいただけますようお願いいたします。

発熱、体調不良のお客様のご来店はご遠慮いただきます。

感染予防の観点から、小さいお子さまだけのドリンクバーのご利用はご遠慮ください。

当店の取り組み

- 就業前に徹底チェック、手洗い、消毒を行っています。
- 従業員のマスク着用を実施しています。
- 可能な限り間隔をあけてお席にご案内しています。
- お客様が手に触れる部分は定期的にアルコール消毒を実施しています。
- 食器類は高温で洗浄殺菌しています。
- 換気設備による十分な換気を行っています。

Royal Host



・客室



ソーシャルディスタンス

お客さま同士の密接を避けるため、エレベーター利用人数の制限をさせていただく場合がございます。



アルコール消毒液による拭き上げ

ドアノブやテレビ・空調のリモコン、部屋の照明スイッチ、カードスイッチ、机、椅子、取っ手類、冷蔵庫、キャビネット扉、電話機、ドライヤー、電気ケトル、トイレ、水栓等をアルコール消毒液にて拭き取りによる消毒を行っています。



24時間換気

館内、客室内はビル管理法に基づき、空気環境を整えています。客室内は24時間換気を行い、常に新鮮な空気を取り込んでいます。

・朝食会場



セットメニュー（定食形式）などを提供

現在安全・衛生面に配慮し、内容を変更して提供しております。詳細はホテルにご確認ください。



ソーシャルディスタンス

お席は間隔をあけてご案内しております。客席のテーブル・椅子はご利用ごとに消毒液にて拭き取りをしております。



アルコール消毒液の設置

朝食会場入り口に用意しております手指用の消毒液・除菌液を、入店前に必ずご利用ください。またみなさまにマスクの着用をお願いしております。

Ⅲ-2. 変化への対応（外食事業） ①

テイクアウト・デリバリー販売の強化

- ・1～5月 「元気応援キャンペーン」実施（天井てんや）
- ・3月 折り込みチラシ販促（ロイヤルホスト）



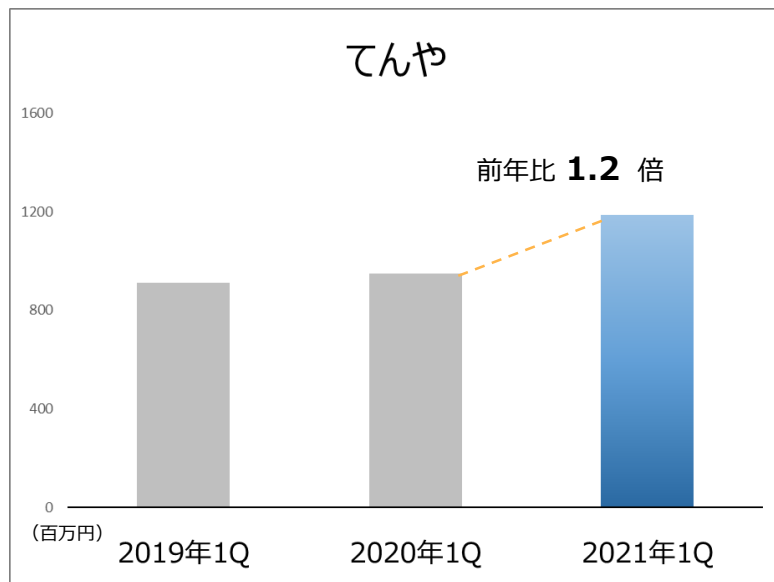
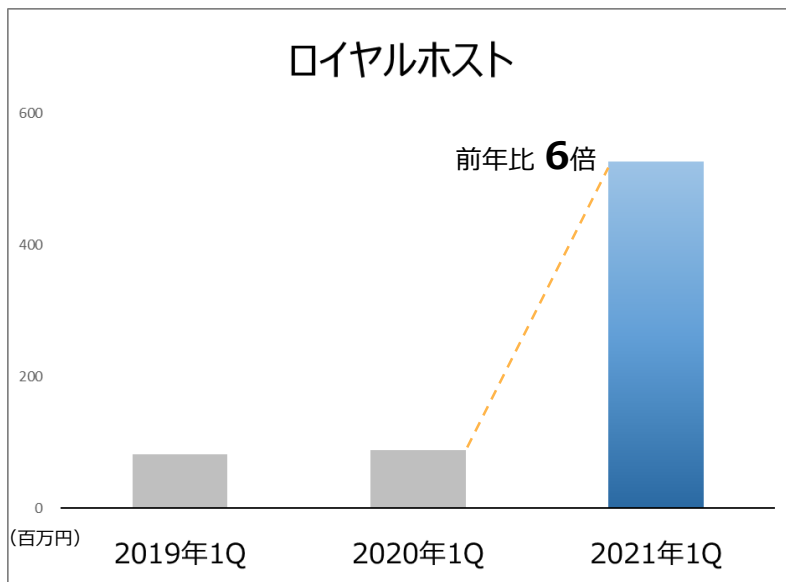
＜デリバリー販売店舗数＞ ※直営店舗

	2019	2020	2021 3月末
ロイヤルホスト	0	186	200
天井てんや	80	118	116
専門店	0	34	29

＜テイクアウト・デリバリー占有率＞ ※直営店舗 (%)

	2020 1Q	2021 1Q
ロイヤルホスト	2.1	7.8
天井てんや	35.2	51.6

＜テイクアウト・デリバリー売上高推移＞ ※直営店舗



営業力の強化

◆ 専門店業態のテイクアウト販売の強化

カラアゲシェーキーズ

ピザレストラン「シェーキーズ」にて展開する、洋風からあげのテイクアウト



2020年12月
吉祥寺店にて開始

2021年5月末時点
4店舗に拡大



シズラー

テイクアウトメニューをリニューアル（3月）

- ・単品グリル、BIGサイズのグリルコンボ 計17品
- ・自社フローズンミール「ロイヤルデリ」とのセット3種などを新発売



◆ 業態転換

とんかつおりべ 神田神保町店（2月）

天丼てんやからの業態転換2店目



◆ 予約営業の開始

3月より

グルメ情報サイトのホームページ、アプリで
ロイヤルホスト全国219店舗の席予約が可能



Ⅲ-4. 変化への対応（コントラクト事業）

ニーズに合わせたリニューアル、出店

【空港店舗】

◆業態転換

空港内専門店（コーヒーショップ）からロイヤルホスト業態へ

2020年3月 ロイヤルホスト羽田空港店

2021年3月 ロイヤルホスト広島空港店

ロイヤルホスト那覇空港店



ロイヤルホスト広島空港店



ロイヤルホスト那覇空港店

【高速店舗】

◆ちゃんぽん専門店へリニューアル

4月 2店舗（上里SA・古賀SA）

下期 2店舗（予定）



【事業所内店舗】

◆新規受託

3月 2店舗（県庁内食堂、球場内ラウンジ）



Ⅲ-5. 変化への対応（ホテル事業）

強み×立地にあわせた施策展開

都市部

地方

デユース・テレワーク
向けプラン

マンスリープラン

地域観光支援キャンペーンや
道・県民割への対応

個人会員訴求

宿泊療養受け入れ

提携法人会員

旅行代理店契約・
団体予約窓口の設立

◆宿泊・デユースのサブスクリプション開始（4月～）

- ・販売数：50名（申し込み期間：4月1日～4月3日）
- ・利用期間：2021年4月12日～7月31日チェックアウトまで
利用開始日から30日間、固定使用料金+利用料で、対象の全国のリッチモンド
ホテルを宿泊またはデユースで利用可能



全国のリッチモンドホテルズを好きな日にご利用いただける

サブスクリプション(定額利用)プログラム

リッチモンドパスポート

Richmond Passport

事前申し込み期間 2021年4月1日(木)～4月3日(土)

宿泊・デユースの 選べる2つのプラン	ご利用のご予約は ネットから可能	固定使用料金のお支払いは 事前クレジットカード 決済可能
-----------------------	---------------------	------------------------------------

◆他社シェアオフィス事業の ホテルテレワークプランとの提携

- ・1月～ 都内3棟

◆マンスリープランの販売

- ・2020年 都内1棟
- ・2021年3月末 都内2棟へ

◆感染軽症者療養宿泊受け入れ （一棟借り上げ方式）の期間延長

- ・7棟（東北・関東・中部・近畿・九州）
※延長期間はホテル毎に異なる

Ⅲ-6. 成長分野の育成（ロイヤルデリ）

fine food is our business **ROYAL**

R ロイヤルデリ ROYAL DELI レストランクオリティの家庭用フローズンミール

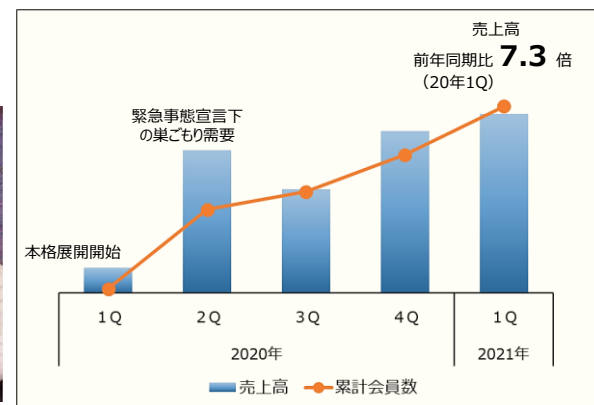
◆商品展開

- ・季節のメニューやセット商品を増やし、選べる楽しさを提供
季節商品「冬野菜を食べるスープ」、「世界食べ歩きセット」など
- ・顧客ニーズに合わせたセットを販売
「#おうち時間応援セット」、ランチセットなど



テーマ別のセット販売例：「世界の食卓シリーズ」

＜売上高および登録会員数推移＞



◆販売拡大

- ・グループ内販売店舗数 243 → **338**店舗 (3月末時点)
- ・百貨店、商業施設内での販売
 - 3月 駅ナカ商業施設のポップアップストア
 - 4月 福岡市内百貨店1店 取り扱い開始
名古屋市内百貨店1店 外販常設販売店舗オープン
都内百貨店1店 ポップアップストア
 - 5月 都内百貨店2店 ポップアップストア

◆認知拡大

- ・デジタル広告出稿 (2021年2月～)
大手検索サービス・Webニュースサイト、SNSヘディスプレイ広告、リスティング広告を出稿



Ⅲ-7. 成長分野の育成（新業態）

fine food is our business **ROYAL**

ファストフード新業態の出店

Lucky Rocky Chicken

バターミルクフライドチキン専門店
テイクアウト・デリバリー中心

1号店 5月29日オープン予定 **武蔵小山店**（東京都品川区）



コンセプト

**シンプル
クラフト
グリーン**

手作り・出来たて感
チキン胸肉・バターミルク・コルスロー
脱プラスチック容器

テイクアウト

デリバリー

モバイルオーダー
呼び出しディスプレイ（店頭）

アセットライト

**少人数での
オペレーション**



<メニュー例> ※税込価格
バターミルクフライドチキンバーガー
（単品）500円（セット）800円～
バターミルクフライドチキン
（単品）300円（セット）500円

2021年度：展開モデルを検証

5～10店舗オープン予定

I 2021年12月期 第1四半期 実績報告

II 構造改革の推進

III 各事業の変化への対応および 成長分野の育成

IV Appendix

IV-1. 外食事業

fine food is our business **ROYAL**

(単位：百万円)

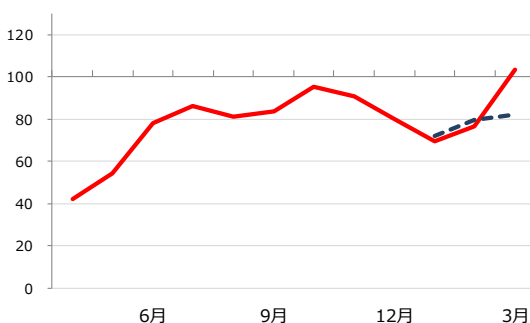
	2020年12月期 第1四半期		2021年12月期 第1四半期		増減額	
	売上高	経常利益	売上高	経常利益	売上高	経常利益
外食事業	13,644	△254	10,642	▲414	△3,001	△159
ロイヤルホスト	8,329	545	6,778	160	△1,551	△384
てんや	2,803	△133	2,399	57	△403	191
その他外食	2,511	△330	1,464	▲454	△1,046	△124
外食本部	0	△336	0	▲177	0	159

〈 既存店売上前年（2019年）比 推移（％） 〉

ロイヤルホスト

(参考)
第1四半期累計
82.2

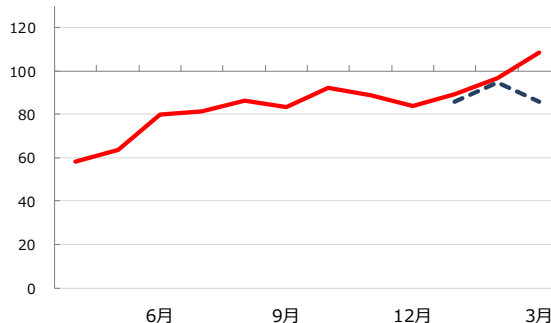
— 前年比 - - - 2019年比



てんや

(参考)
第1四半期累計
97.9

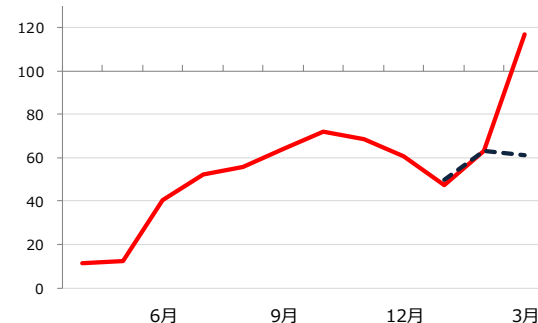
— 前年比 - - - 2019年比



その他外食

(参考)
第1四半期累計
70.2

— 前年比 - - - 2019年比



IV-2. コントラクト事業

fine food is our business **ROYAL**

(単位：百万円)

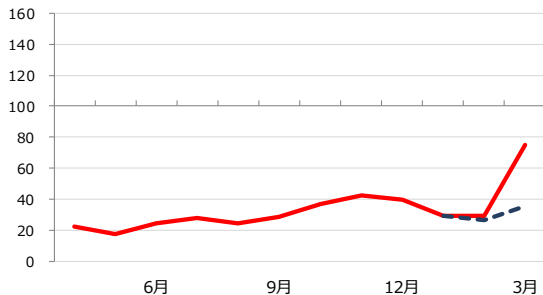
	2020年12月期 第1四半期		2021年12月期 第1四半期		増減額	
	売上高	経常利益	売上高	経常利益	売上高	経常利益
コ ン ト ラ ク ト 事 業	6,816	△308	3,841	▲420	△2,975	△111
空 港 タ ー ミ ナ ル	2,029	△108	663	▲54	△1,365	53
高 速 道 路	2,082	0	1,288	▲219	△794	△218
事 業 所 内 等	2,705	△70	1,890	▲62	△815	8
コ ン ト ラ ク ト 本 部	0	△128	0	▲83	0	44

《《 既存店売上前年（2019年）比 推移（％） 》》

空港ターミナル

— 前年比 — 2019年比

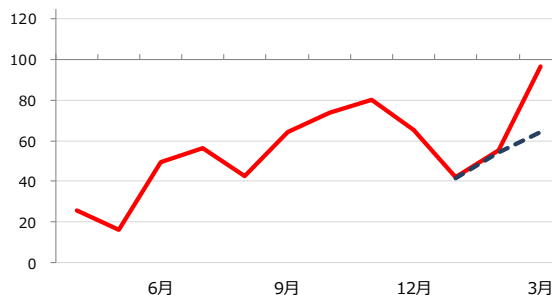
(参考)
第1四半期累計
39.3



高速道路

— 前年比 — 2019年比

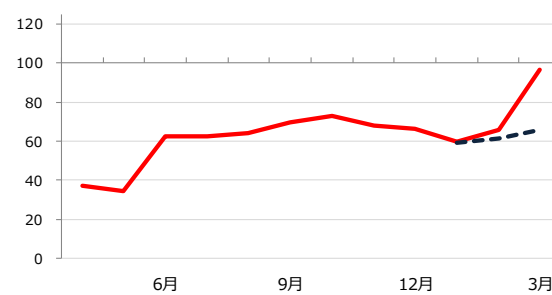
(参考)
第1四半期累計
61.2



事業所内等

— 前年比 — 2019年比

(参考)
第1四半期累計
71.9



IV-3. ホテル事業

(単位：百万円)

ホテル事業
リッチモンドホテル
ホテル本部

2020年12月期 第1四半期	
売上高	経常利益
5,096	△1,074
5,096	△955
0	△118

2021年12月期 第1四半期	
売上高	経常利益
3,512	▲1,254
3,511	▲1,222
0	▲32

増減額	
売上高	経常利益
△1,583	△180
△1,584	△266
0	86

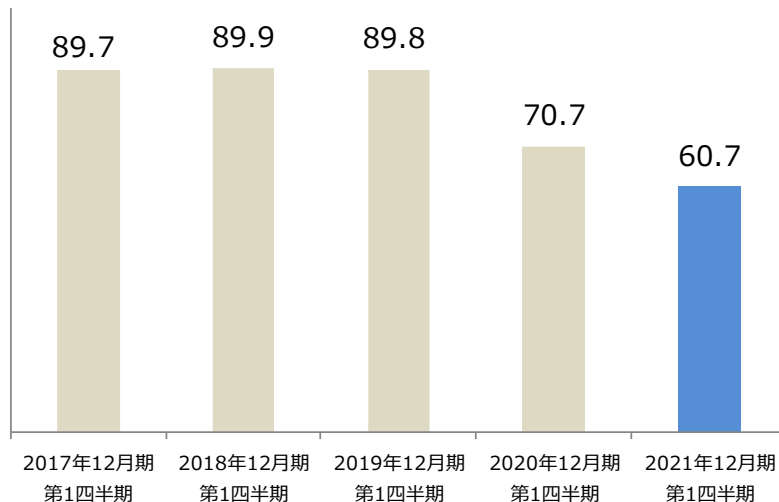
【リッチモンドホテル 直営のみ】

店舗数（各四半期末）
各期末客室数（室）
直営ホテル客室稼働率

2020年12月期				
第1四半期 1月-3月	第2四半期 4月-6月	第3四半期 7月-9月	第4四半期 10月-12月	通期
41	41	41	42	42
8,312	8,311	8,309	8,498	8,498
70.7%	25.4%	52.9%	70.7%	55.0%

2021年12月期
第1四半期 1月-3月
42
8,498
60.7%

《 客室稼働率推移 》



IV-4. 既存店売上2019年比

2021年度

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	第1四半期 累計
外食事業	ロイヤルホスト	72.8%	80.0%	82.2%										78.4%
	てんや	86.2%	94.9%	86.5%										89.0%
	専門店	50.8%	64.1%	62.1%										59.1%
コントラクト 事業	空港ターミナル	30.1%	27.9%	38.1%										32.3%
	高速道路	41.3%	53.5%	64.1%										52.8%
	事業所内	58.1%	61.2%	67.5%										62.4%
ホテル事業	リッチモンドホテル	42.8%	45.7%	59.8%										49.9%

2020年度

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2020年 累計
外食事業	ロイヤルホスト	103.8%	103.9%	79.7%	42.1%	54.2%	78.2%	86.1%	81.2%	83.5%	95.3%	90.8%	79.8%	81.2%
	てんや	95.9%	98.2%	79.1%	58.1%	63.6%	80.1%	81.6%	86.4%	83.6%	92.0%	88.6%	84.1%	82.3%
	専門店	105.1%	100.5%	52.3%	11.5%	12.3%	40.3%	52.1%	55.9%	64.2%	72.0%	68.7%	60.8%	56.1%
コントラクト 事業	空港ターミナル	100.3%	90.8%	47.1%	22.4%	17.6%	24.3%	27.8%	24.3%	28.5%	36.8%	42.4%	39.6%	41.3%
	高速道路	99.0%	98.0%	66.6%	25.6%	15.9%	49.4%	56.3%	42.4%	64.2%	74.1%	80.0%	65.4%	58.7%
	事業所内	99.6%	93.3%	68.3%	37.4%	34.4%	62.6%	62.4%	64.1%	69.6%	73.0%	67.8%	66.0%	66.3%
ホテル事業	リッチモンドホテル	96.7%	82.5%	41.8%	16.6%	12.7%	26.5%	35.2%	33.3%	47.5%	55.9%	60.1%	55.9%	45.4%

既存店売上前年比の算定対象には、休業店舗や営業時間短縮店舗等を含んでおります。

IV-5. 店舗展開状況

	2020年 通期実績				2021年 第1四半期実績			
	開店	閉店/異動	増減	期末	開店	閉店/異動	増減	期末
外 食 事 業 計	5	△58	△53	511	3	▲12	▲9	502
ロイヤルホスト	2	△1	1	232	2	▲2		232
直 営				217		▲2	▲2	215
国内 F C ※1	2	△1	1	3	2		2	5
海外 F C				12				12
てんや	2	△34	△32	197		▲6	▲6	191
国内 直 営	1	△24	△23	124		▲1	▲1	123
海外 直 営		△3	△3					
国内 F C ※1		△6	△6	47		▲4	▲4	43
海外 F C	1	△1		26		▲1	▲1	25
カウボーイ家族		△11	△11	7		▲1	▲1	6
シェーキーズ		△1	△1	20				20
直 営				12				12
F C 等		△1	△1	8				8
シズラー				10				10
ロイヤルガーデンカフェ	1	△2	△1	8		▲1	▲1	7
直 営	1	△2	△1	7		▲1	▲1	6
F C 等 ※1				1				1
その他専門店		△9	△9	37	1	▲2	▲1	36
直 営		△9	△9	37	1	▲2	▲1	36
F C 等								
コ ン ト ラ ク ト 事 業 計	10	△37	△27	186	3	▲9	▲6	180
空港内レストラン・売店等		△17	△17	33				33
高速道路内レストラン・売店	1	△1		14				14
直 営	1	△1		12				12
F C 等				2				2
ビジネス&インダストリー	7	△8	△1	74	3	▲5	▲2	72
シルバー・ヘルスケア	2	△6	△4	40		▲2	▲2	38
百貨店内レストラン等		△5	△5	25		▲2	▲2	23
ホ テ ル 事 業 計	1	△4	△3	51				51
リッチモンドホテル等	1		1	44				44
直 営	1		1	42				42
F C 等				2				2
ホテル直営レストラン		△4	△4	7				7
グ ル ー プ 合 計 ※1	14	△99	△85	739	4	▲21	▲17	722
直 営	13	△90	△77	647	4	▲16	▲12	635
F C 等 ※1	1	△9	△8	92		▲5	▲5	87
(内、海外 F C)	1	△1		38		▲1	▲1	37

※1 グループ内 F C 店舗を含む。てんや「国内 F C」6 店舗、ロイヤルホスト「国内 F C」4 店舗、ロイヤルガーデンカフェ「F C 等」1 店舗。他のセグメントと重複カウントとなる為、グループ合計からは除外。

- 本資料に記載している売上高には、その他の営業収入を含めております。
- 本資料に記載している営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益については、それぞれ営業損失・経常損失・親会社株主に帰属する当期(四半期)純損失の場合に「△」で表示しております。
- 本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

本資料に関する問い合わせ先:

ロイヤルホールディングス株式会社

財務企画部 電話 : 03-5707-8873

経営企画部 電話 : 03-5707-8852